



## 臨床開発部 クリニカルプログラムマネジャー

臨床試験の実行責任部門のポジションです

### Job Information

**Hiring Company**

Takeda Pharmaceutical Company Limited

**Job ID**

1210457

**Job Type**

Permanent Full-time

**Location**

Osaka Prefecture, Osaka-shi Chuo-ku

**Train Description**

Midosuji Line, Yodoyabashi Station

**Salary**

Negotiable, based on experience

**Work Hours**

9:00 ~ 17:30

**Holidays**

土曜、日曜、祝日、メーデー、年末年始など（年間123日程度）

**Refreshed**

June 30th, 2026 09:00

### General Requirements

**Minimum Experience Level**

Over 6 years

**Career Level**

Mid Career

**Minimum English Level**

Business Level

**Minimum Japanese Level**

Native

**Minimum Education Level**

Bachelor's Degree

**Visa Status**

Permission to work in Japan required

### Job Description

#### 募集部門の紹介

日本開発センター 臨床開発部

臨床試験の実行責任部門として、社内外ステークホルダーやCROパートナーと幅広く連携しながら品質・スピード・コストを適切にマネジメントして医薬品開発を推進します。

#### 職務内容

## クリニカルプログラムマネジャー

### 開発計画 (臨床試験) の推進・管理に関連する下記業務

- 早期承認を見据えた臨床試験実行戦略・計画の立案
- 臨床試験推進業務のマネジメント
- 臨床試験の予算立案及び管理
- 導入案件の臨床試験実施に関する評価

### 仕事のやりがい

臨床開発部の使命である試験遂行責任を果たすことが患者さんに1日でも早くクスリを届けると言う最高の喜びに繋がることを実感できます。また、円滑な試験推進のためには国内外・社内外の多岐に渡るステークホルダーとの連係は必須であり、その関係性マネジメントも大きなやりがいを感じられるところです。

### 本職務で身につくスキル・経験

- 臨床開発エキスパートとしてのスキルとマインドセット
- グローバル/ローカル開発いずれにも対応できる適応力
- 担当領域に関する専門的な医学・科学知識と経験
- プログラムマネジメントスキル

### その他 (部門のアピール・応募者へのメッセージなど)

#### ・多岐に渡る専門領域

当部門は会社の重点領域であるオンコロジー、ニューロサイエンス、消化器系疾患、及び希少疾患の開発プログラムを全てカバーしています

#### ・多岐に渡る開発モデル

開発課題の戦略に応じてグローバル、アジア、日本ローカル試験のいずれにも柔軟に対応しています

#### ・パートナーシップ

臨床試験遂行の責任部門として、複数のCROと強固なパートナーシップを構築します

## Required Skills

### 応募要件

#### < 学歴 >

- 4年制大学 (理系学部) 卒業以上
- 修士又は博士であることが望ましい

#### < 実務経験 >

- 十分な医薬品の臨床開発業務経験を有していること (早期～後期臨床試験、承認申請及び国際共同試験)
- タケダの重点領域であるオンコロジー、希少遺伝子疾患および血液疾患、ニューロサイエンス、消化器系疾患、又は血漿分画製剤のいずれかの経験を有していることが望ましい
- 製薬メーカー又はCROの開発チームでプロジェクトリーダー等の業務経験を有していること、またピープルマネジメントについても経験があると望ましい
- 5年以上の経験をお持ちで、製薬メーカーないしCROのClinical Operationsでサブリーダークラス (それに相当するとみなせるもの) の経験がある方も対象となります。

#### < 語学 >

- ビジネスレベルの十分な英語でのコミュニケーション能力 (海外カウンターパートとreading/writingに加えてverbalにもコミュニケーションが取れること)

## Company Description

「患者さんのために、これまで以上に何ができるか？」  
タケダでは、全てがこの問いかけから始まります。

タケダは、これまで誠実さを基盤にイノベーションのため常に努力してきました。私たちの使命は、優れた医薬品の創出を通じて世界中の患者さんの健康に貢献することです。患者さんを中心に考え、今後も革新を生み出すために変化し続けます。

**私たちの存在意義**：タケダは、世界中の人々の健康と、輝かしい未来に貢献するために存在します。

**私たちの価値観**：タケダイズム

タケダイズムとは、まず誠実であること。  
それは公正・正直・不屈の精神で支えられた、私たちが大切にしている価値観です。

私たちはこれを道しるべとしながら、「1. 患者さんに寄り添い (Patient) 2. 人々と信頼関係を築き (Trust) 3. 社会的評価を向上させ (Reputation) 4. 事業を発展させる (Business)」を日々の行動指針とします。

タケダイズムは、私たちはどのような存在か、いかに行動すべきかを示しています。

1. 患者さんに寄り添い (Patient)
2. 人々と信頼関係を築き (Trust)
3. 社会的評価を向上させ (Reputation)
4. 事業を発展させる (Business)

を日々の行動指針とします。